

令和6年度南日本硬筆展
小学1年課題手本

と	
ば	た
	の
あ	し
そ	い
び	
。	こ

学 年	学校印
一 ね ん	
	漢字添書
	氏名を漢字で書いてある場合は必要ありません。

令和6年度南日本硬筆展
小学2年課題手本

な	き	
が	れ	山
め	い	の
ま	な	上
し	夕	か
た	日	ら
。	を	、

学 年	学校印
二 年	
漢字添書	
氏名を漢字で書いてある場合は必要ありません。	

令和6年度南日本硬筆展
小学3年課題手本

合	聞	ち	
っ	い	の	グ
て	て	そ	ル
み	、	う	ー
ま	考	だ	プ
し	え	ん	で
よ	を	ご	、
う	出	と	友
。	し	を	だ

学 年	学校印
三年	
	漢字添書
	氏名を漢字で書いてある場合は必要ありません。

令和6年度南日本硬筆展
小学4年課題手本

ク	集	や	
ル	め	牛	使
活	る	に	い
動	な	ゆ	終
を	ど	う	わ
行		パ	ッ
い	リ	ツ	た
ま	サ	ク	か
す。	イ	を	ん

学 年	学校印
四年	
	漢字添書
	氏名を漢字で書いてある場合は必要ありません。

令和6年度南日本硬筆展
小学5年課題手本

人間をひと飲みにてきそう
なほど大きなマツコウクジラ
の場合、いったいどれほど深
くもぐり、どのくらいの速さ
で泳いでいるのだろう。

学 年	学校印
-----	-----

五年

氏 名

令和6年度南日本硬筆展
小学6年課題手本

電話には、相手の都合や時間
帯によって通話が制限されると
いう不便さがある。これに対し
て、メールはいつでも好きになと
きに送受信できるので便利だ。

学 年	学校印
六年	
氏 名	

令和六年度 南日本硬筆展
中一年課題手本

学 年	学校印
年	
氏 名	

空想物語であるファンタジーのよう
な、現実からかけ離れている物語が、
みごとに現実の社会をうつつし出し、現
実に立ち向かう力を読む人に与えて
くれることもあります。

※離れて 離 (女 画 离 离 離 離)

※鉛筆使用のこと

令和六年度 南日本硬筆展
中二・三年課題手本

学 年	学校印
年	
氏 名	

エネルギー問題などは、人類の英知を
結集すべき課題だ。さまざまな立場
の人々が、さまざまな視点から徹底的
に検証し、みんなが協力して解決策
を見いだしていかなければならない。

※徹底的

徹(イイテテテテテテ)

※鉛筆使用のこと

令和六年度 南日本硬筆展
高校課題手本

昨日銀座の方へゆくので、昭和通りをタタ
シーで行くと、日本橋の手前で交通止にあっ
た。事故でも起きたのかと思ったら、神田祭
のおみこりを町内の若い衆がかつぎまわって
いるのであった。（田地主子『夏祭』より）

学 年	学校印
氏 名	